OBOGのキャリアデザイン

一般社団法人 アップビートインターナショナルスクール　理事

大塚早織さん

愛知淑徳高等学校第41回卒業（昭和63年度卒業）。旧姓：吉田。
愛知淑徳中学校では軟式テニス部や生徒会などの活動に励み、高校1年生のときにはアメリカ留学に挑戦。南山大学経済学部に進学し、卒業後は安田火災海上保険株式会社（現：株式会社損害保険ジャパン）に入社。24歳で結婚し、仕事と家事・育児を両立。28歳で退職した後、医師である夫の研究留学に一家で同行し、アメリカで5年間暮らす。帰国した平成18年、一般社団法人アップビートインターナショナルスクールを設立。子どもの主体性を伸ばす英語教育に力を注ぐ。

愛知淑徳で磨いた主体性を社会で、世界で発揮し、自分の道を突き進んでいます。

◆勉強、部活、生徒会、学校行事、留学…すべてに全力を注いだ6年間

「何事も自分の力でやってみたい！」と幼い頃から独立心が強かった私は、自由闊達な校風に惹かれて愛知淑徳に入学しました。6年間を振り返ると、まさに何事にも全力を注ぎ、毎日がきらきらと輝いていたと感じています。中学時代は軟式テニス部に所属し、厳しい練習に打ち込むとともに、先輩・後輩の上下関係の大切さを学びました。また勉学も妥協を好まず、テスト前は徹夜で乗り切り、友人と順位を競いました。

中学3年生のときには生徒会の書記として活動しました。中学校の学園祭を盛り上げるため、生徒会の仲間たちと一緒に企画や準備などに奔走。インパクトのある巨大看板を制作するなど、自分たちで考え、行動を起こしていきました。

大塚さん（左から2番目）は高校1年生の夏休みに、約1カ月間、アメリカでホームステイに挑戦。「愛知淑徳で培った語彙力や文法力をベースに、ホストファミリーと積極的に会話し、異文化交流のおもしろさを肌で感じました」

高校時代には、校内の合唱コンクールでの優勝、アメリカへの短期留学、大学受験などを経験。数々の挑戦を積み重ね、達成感を得ることができたのは、生徒一人ひとりの目標や意欲を受けとめ、主体性を尊重してくださった愛知淑徳の先生方のおかげだと感謝しています。チャレンジしたいという思いを貫き、仲間と刺激し合い、互いに成長できた愛知淑徳での日々が、希望の進路を拓く力になり、そして現在も私の底力になっていると思います。

◆「今、自分に何ができるのか」と問いかけ、キャリアを重ね続ける

進学した南山大学経済学部では、国際経済を専攻。バックパッカーとして世界各国を旅したり、当時大阪で生まれたばかりのスポーツ・ラクロスを名古屋で普及させたりと、愛知淑徳で磨いた行動力を発揮していきました。そして卒業後、安田火災海上保険株式会社で社会人としての基礎力を身につけながらも、自分のライフワークとして「教育」をめざし、大学の通信教育で勉強を続けました。さらに20代は、結婚し、3人の子どもを出産して、ライフスタイルも大きく変化。一人の社会人として、母として、家庭を支える妻として、大変ではありましたが、持ち前のチャレンジ精神で妻・母・社会人の役割を乗り切りました。

転機となったのは、夫の研究留学。アメリカ・シアトルで5年間暮らし、現地の小学校や幼稚園で子どもたちを学ばせました。私も講師として日本語やそろばんなどをアメリカの子どもたちに教えたり、またモンテッソリ幼稚園で講師を務めるなど、アメリカの文化・社会の中へ、教育現場へと積極的に入っていきました。そうした経験を通して、世界で対等に渡り合い活躍していくには、今の日本の英語教育、特に子どもの英語教育環境を変える必要があると痛感しました。

◆国境を越えて対等に渡り合える人材を育成したい

帰国後、友人のアメリカ人と立ち上げた一般社団法人アップビートインターナショナルスクール。英語はただの道具であり、コミュニケーションツール。大切なのは、深い知識と広い視野を持ち、相手を尊重しながらも「自分の意見」をきちんと「主張」する英語力・交渉スキルと度胸。日本人特有の「謙遜の美徳」だけではない、「プレゼンが評価される」語学力を養うことを目標としています。毎日1歳から就学前の園児がやってきます。外国人教師担任の下、「英語」を教えるのではなく、社会・理科・国語（英語）、体育・音楽などの「教科」を英語を使って教えています。

かつて私が愛知淑徳で伸びやかに成長できたように、可能性にあふれた子どもたちにも世界へ、未来へと自分の足で歩いていってほしい。愛知淑徳で現在学んでいる皆さんにも、自分の意見を持ち、自分に負けず、自分の力で確実に歩いていける強さと度胸をもって国際社会へ羽ばたいていってほしいと思っています。

アップビートインターナショナルスクールでは、普段のレッスン、遊び時間、ランチ、遠足などすべてが英語。毎週プレゼンテーションの時間を設けて積極性を促すと共に、子どもたちの主体性を自然に育みます。